

この入試はインターネット出願方式です。
出願に際しては必ず共通冊子(別冊)
を読み、出願から入学手続までの詳
細を確認してください。

2017年度

国際文化学部SA自己推薦特別入学試験要項

◎分野優秀者・SA自己推薦の両入試を併願することはできません。

国際文化学部のSA(スタディ・アブロード)プログラムについて

国際文化学部では2年次秋学期での海外留学が必須です(ボストン大学(夏期)への留学のみ2年次夏休みの約5週間の留学です)。

●SA留学先

英語圏・諸言語圏	国名	大学名
英語圏	イギリス	シェフィールド大学
		リーズ大学
	アメリカ	カリフォルニア大学 デイヴィス校
		ミシガン州立大学
		ボストン大学
		ボストン大学(夏期)
	カナダ	ヨーク大学
		トレント大学
		ブロック大学
	オーストラリア	モナシュ大学
諸言語圏	スイス(ドイツ語)	ザンクトガレン大学
	フランス	西部カトリック大学
	ロシア	サンクト・ペテルブルク国立大学 ペテルブルク国立交通工科大学
	中国	上海外国語大学
	スペイン	バルセロナ大学
	韓国	韓国外国語大学

*諸事情等により、入学後予告なく留学先大学が変更になる場合があります。

●SA留学先決定手順

SA留学先の決定手順は下記のとおりです。ただし、SA自己推薦特別入学試験で入学する場合は入学の時点でSA先が決定し、入学後のSA先変更は認められません。

1年次4月: SAで英語圏に留学するか諸言語圏に留学するかを選択します。諸言語圏を選択した場合は、人数調整はなく希望どおりにSA先が決定します。

9月(予定): 4月にSAで英語圏を選択した学生は9月に「最終希望登録」を行います。人数調整が必要な場合は1年次春学期の英語の成績や外部検定試験のスコア、希望などをもとに選考を行い、学生のSA先を決定します。



法政大学 国際文化学部S A自己推薦特別入学試験要項

目 次

1. 募集学部・学科および募集人員	1
2. 出願資格	1
3. 出願書類	2
4. 出願期間	3
5. 入学試験・合格発表	3
6. 入学手続締切日	3
7. 注意事項	3

国際文化学部 S A (スタディ・アブロード) 自己推薦特別入学試験制度について

この入試制度は、ドイツ語・フランス語・ロシア語・中国語・スペイン語・朝鮮語のうち、いずれかの言語圏の文化に強い関心を持ち、かつ留学を希望する者で、留学先の国に対し積極的にアプローチしている者、またその関心内容や学習意欲について適切に表現できる者を受け入れるための制度です。

なおこの入試制度は、これから日本を起点とした異文化体験をしようという強い熱意のある者を志願者として想定しています。大学入学以前に長く滞在経験がある地域を S A の希望先に選ぶことは、この入試制度の趣旨にはなじまないものと考えます。

一般の入学試験等で入学した学生の S A 先最終選択および決定は入学後になりますが、S A 自己推薦特別入学試験で入学する場合は入学の時点で S A 先が決定し、入学後の S A 先変更は認められません。

大学案内を熟読し、S A プログラムをはじめとする本学部のカリキュラムを理解したうえでの出願をお待ちしております。

1. 募集学部・学科および募集人員

国際文化学部 国際文化学科 20 名

※募集人員は、この特別入試で募集するすべての S A 先を合計した人員です。

2. 出願資格

以下の(1)～(4)の条件をすべて満たす者。

(1) 以下の①～③のいずれかに該当する者

①高等学校または中等教育学校を 2017 年 3 月に卒業見込の者

②通常の課程による 12 年の学校教育を 2017 年 3 月に修了見込の者

③学校教育法施行規則第 150 条の規定により高等学校卒業と同等以上の学力があると認められる者で、2016 年 4 月から 2017 年 3 月までに、共通冊子 (別冊) P.4～「6. 出願資格について (詳細)」のいずれかの号に該当する者または該当する見込の者

(2) 国際文化学部に学ぶことを強く希望し、ドイツ語・フランス語・ロシア語・中国語・スペイン語・朝鮮語のうち、いずれかの言語圏の文化に強い関心を持つ者

(3) S A (スタディ・アブロード) に際して、ドイツ語・フランス語・ロシア語・中国語・スペイン語・朝鮮語の言語圏のうち、いずれかを S A 先に希望する者。なお、日本国籍以外の志願者は、S A 先国の留学ビザ取得について、各自あらかじめ確認をしておくこと。

日本国籍以外の方へ

国籍により査証 (ビザ) を発給しない国があります。その場合は S A に参加できません。

日本国籍以外の方は、あらかじめ、希望する S A 先の在日大使館へ査証申請の可否を確認してください。

(4) 高等学校または中等教育学校後期課程 (前期課程は含まない) 3 年 1 学期 (二期制の場合は前期) までの調査書の全体の評定平均値が 3.5 以上であり、かつ「外国語」教科のうちいずれかの言語 (「英語」など) の評定平均値が 4.0 以上の者。ただし、在学中に留学をした場合は、留学中の評価は算入しない。

本入試制度では2016年度入試より出願資格を変更（追加）し、日本にある外国人学校やインターナショナルスクール、海外にある高等学校等を卒業見込みの者についても出願を認めることとなりました。この変更は、この入試制度により志願者をより広く募集するという意図で行われたものですが、P. 1の「SA自己推薦特別入学試験制度について」の項で述べている本入試制度の趣旨から考えると、例えば、外国から日本に留学している方が、母語を使用する国をSA先として希望することはこの入試制度の趣旨には合わないものと考えます。出願資格としては特に制限はしていないものの、この点は重要なポイントになるものと考えてください。

3. 出願書類

- (1) 入学志願書 …………… インターネットより印刷出力
入学検定料支払後に印刷出力できるようになります。
- (2) 調査書（開封無効、出願前3カ月以内に発行されたもの）…………… 1通
- ① 高等学校・中等教育学校後期課程（前期課程を含まない）の卒業見込者は、3年1学期（二期制の場合は前期）までの成績が記載された調査書
- ② 高等学校卒業程度認定試験規則による高等学校卒業程度認定試験合格（見込）者は、合格（見込）成績証明書
- ※免除（見込）科目がある場合、その科目の「単位修得（見込）証明書」（履修した高等学校で発行する証明書で、科目ごとの修得単位数が記載されたもの）は提出不要です。
- ③ 調査書が発行できない場合は、出身高等学校の卒業見込証明書および成績証明書
- ※②③については、上記「2. 出願資格(4)」の基準を満たしているかどうか、出願前に国際文化学部担当（03-3264-9345）まで問い合わせてください。
- (3) 写真（縦4cm×横3cm）…………… 1枚
- ・入学志願書の写真貼付欄にのり付けしてください。
 - ・上半身、脱帽、正面、背景なしで、出願前3カ月以内に撮影したもの
 - ・カラー、白黒どちらでもかまいませんが、スナップ写真、デジタルカメラなど個人で撮影した写真、プリンターで出力したものや不鮮明なものは受付できません。
 - ・試験当日、眼鏡使用者は眼鏡着用の写真
 - ・裏面に氏名と、「SA」と記入してください。
- (4) 自己推薦書（本人自筆、本学所定の書式による）…………… インターネットより印刷出力
- ※自己推薦書の表紙に記載されている指示にしたがい、以下の項目について記入してください。
- ① SA希望先
- ② SA希望先について興味を抱いたきっかけとその後の学習歴
- ③ SA希望先の言語・文化について、入学後、何を、どのように学びたいか（学習歴について客観的に証明する書類があれば添付すること）。
- (5) 送付用宛名…………… インターネットより印刷出力
- 角2封筒（240mm×332mm）の表面に貼り、出願書類を入れて郵送してください。
- ※SA希望先について、送付用宛名の該当部分に○をしてください。

4. 出願期間 2016年9月20日(火)～9月30日(金)

締切日消印有効(海外からの出願は締切日までに大学必着)

5. 入学試験・合格発表

入学試験には、第一次選考と第二次選考があり、第一次選考に合格した者のみ、第二次選考を受けることができます。

【第一次選考】書類審査

※出願時に提出された「調査書」「自己推薦書」により書類審査で合否判定を行います。

【第一次選考合格発表日】2016年10月28日(金)

【第二次選考】

選考方法 面接試験(面接の方式、内容についての事前公表は行いません)

試験日 2016年11月13日(日)

場所 法政大学市ヶ谷キャンパス 富士見校舎(共通冊子(別冊)P.10のキャンパス案内図参照)

※集合時刻、試験会場(教室)は「第二次選考通知」でお知らせします。

◎試験当日の注意事項

- (1) 第二次選考通知(または受験票)、筆記用具(ボールペン等)、入学試験要項、共通冊子(別冊)を必ず持参してください。
- (2) 首都圏の主要な公共交通機関に乱れ・遅れが生じ、遅刻しそうな場合は、試験本部(03-3264-9345)まで問い合わせてください。
- (3) 受験生の大学構内への入構は9:00からできます(集合場所への入室は12:30以降にしてください)。
- (4) 学内および付近の飲食店は休業になります。昼食は各自で用意してください。
- (5) スマートフォン、携帯電話、PHS等は試験教室に入る前に電源を切ってかばん等に入れておいてください。また、アラーム機能がある場合は、鳴らないように設定を解除してください。これらを時計として使用することはできません。時計は各自持参してください(試験教室に時計はありません)。
- (6) 面接の順番により待ち時間、終了時刻は異なります。

【第二次選考合格発表日】2016年11月22日(火)

6. 入学手続締切日 2016年12月1日(木)

7. 注意事項

SA自己推薦入学試験によって入学した国際文化学部(国際文化学部の学生は、他の学部への2年次での転部は認めません)。